

## 教授総会議事要旨

1. 日 時 2017年12月21日(木) 16時05分～17時20分

2. 場 所 病院棟8階会議室

### 3. 【出席者】

村上所長、武川副所長、川口副所長、田中副所長、小澤病院長  
三宅、山梨、中井、武藤、吉田、山田、四柳、古川、長村 各教授  
内丸、松田(浩) 各連携教授

齋藤、篠崎、折井、長村、國松、米田、館林、山口(類)、渋谷、井上、小沢、中江、  
野島、平田、大津、一戸、尾山 各准教授  
高橋、安井、渡会、倉島、後藤 各特任准教授

### 【公用欠席者】

河岡、清野、東條、田原、藤堂、 各教授  
中内、林、松田(善)、藤橋、村松 各特任教授  
宮園医学部長  
齊藤医学部附属病院長  
越川 客員教授

堤、稲生、神里 各准教授  
渡邊(登)、谷口、 各特任准教授

### 【欠席者】

真鍋、井上、中西、甲斐、宮野、柴田、北村、井元 各教授  
山下(誠)、渡邊(す)、谷、醍醐、伊川、植松 各特任教授  
吉池、長谷 各客員教授  
津本 兼務教授  
菅野 連携教授  
俣野 委嘱教授  
國澤 客員教授

今井(正)、今井(陽)、市瀬、高橋、合山、池上、Heissig、三室 各准教授  
福山、湯地、長門石、山口(智)、石田、山吉、田中、大田 各特任准教授  
佐藤(均)、渡邊 各連携准教授  
立川 客員准教授

### 4. 資料

- 資料 1 感染症国際研究センター准教授候補者研究業績要旨
- 資料 2 実験動物研究施設特任講師候補者研究業績要旨
- 資料 3 ALA 先端医療学社会連携研究部門特任講師候補者研究業績要旨
- 資料 4 教員の兼務について
- 資料 5 東京大学医科学研究所の研究分野等を定める内規(案)  
東京大学医科学研究所の研究分野等に教員の任期を定める内規(案)
- 資料 6 東京大学社会連携講座等設置申込書
- 資料 7 共同利用・共同研究体制の強化・充実について
- 資料 8 電気使用量・料金報告書

資料 9 IMSUT One to Gogo基金

資料 10 2017年度下半期行事等予定表(案)

- 学生相談ネットワーク本部なんでも相談コーナーFD・SD  
「困難な事例から学ぶ」  
教授総会冒頭、本学精神保健支援室 助教による「学生相談ネットワーク本部なんでも相談コーナーFD・SD」を実施した。
- 人事異動について  
所長から、12月1日及び12月16日付け異動者が紹介され、挨拶があった。
- 議事要旨(案)の確認について  
所長から、11月16日(木)開催の教授総会議事要旨(案)が諮られ、了承された。

[審議事項]

1. 感染症国際研究センター准教授選考(投票)について(資料1)  
前回の教授総会において、感染症国際研究センター准教授として選考委員会から所長に推薦のあった候補者について、可否投票を行った結果、承認された。
2. 実験動物研究施設特任講師選考(投票)について(資料2)  
前回の教授総会において、実験動物研究施設特任講師として選考委員会から所長に推薦のあった候補者について、可否投票を行った結果、承認された。
3. ALA 先端医療学社会連携研究部門特任講師選考(投票)について(資料3)  
前回の教授総会において、ALA 先端医療学社会連携研究部門特任講師として選考委員会から所長に推薦のあった候補者について、可否投票を行った結果、承認された。
4. 幹細胞治療部門特任准教授選考委員会立ち上げについて  
所長から、幹細胞治療部門特任准教授の必要性について説明があり、審議の結果、選考委員会2件を立ち上げ、選考を開始することが承認された。
5. 国際粘膜ワクチン開発研究センター特任講師選考委員会立ち上げについて  
三宅教授から、国際粘膜ワクチン開発研究センター特任講師の必要性について説明があり、審議の結果、選考委員会を立ち上げ、選考を開始することが承認された。
6. 特任准教授選考委員会立ち上げについて  
所長から、配付資料(資料6)に基づき、がん生体分子治療社会連携講座について説明があった。次いで、同講座に特任准教授の必要性について説明があり、審議の結果、選考委員会を立ち上げ、選考を開始することが承認された。
7. 教員の兼務について(資料4)  
武川副所長から、教員の兼務について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
8. 東京大学医科学研究所の研究分野等を定める内規、東京大学医科学研究所の研究分野等に教員の任期を定める内規及び東京大学における教員の任期に関する規則の改正について(資料5)

管理課長から、教員の任期に関する規則改正について、東京大学医科学研究所の研究分野等を定める内規（案）等について、配付資料に基づき説明があった。併せて、本件は2度がけとし、次回の教授総会で承認いただくことになるが、ご意見等がある場合は、申し出いただきたい旨要請があった。

[報告事項]

1. 社会連携研究部門の設置について（資料6）

所長から、審議事項6において報告済み。

2. 共同利用・共同研究拠点について（資料7）

所長から、共同利用・共同研究拠点について、配付資料に基づき報告があった。

なお、中間評価スケジュールについて、2月末までに報告書の提出が必要となること、並びに国際共同利用・共同研究拠点の認定についても6月下旬に申請書提出の締切りがあるので、協力願いたい旨発言があった。

3. 働き方改革の対応について

所長から、現在、本部において、働き方改革の本学としての対応を検討している旨報告があった。

基本的には優秀な人材を安定した形で雇用していくことであり、確定したら報告する旨、説明があった。

4. Annual report 2017について

武川副所長から、Annual report 2017について報告があった。

5. 節電対策について（資料8）

管理課長から、11月分の電力消費量等の状況について、配付資料に基づき報告があった。

6. その他

・IMSUT One to Gogo基金について（資料9）

田中副所長から、IMSUT One to Gogo基金について、配付資料に基づき報告があった。

・近代医科学記念館チャオベッラの利用について

北村近代医科学記念館長の代わりに中井教授から、近代医科学記念館チャオベッラにおいて、忘年会及び新年会のパーティー等に利用願いたい旨報告があった。

・2017年度下半期行事予定表（案）（資料10）

管理課長から、2017年度下半期行事予定表（案）について、配付資料に基づき説明があった。

・学部入試における試験監督者等への周知徹底について

所長から、学部入試における試験監督者及び事務担当者に対して、体調管理等に十分留意し、試験当日及び監督者説明会に欠席することがないように、注意喚起があった。

・新領域研究科メディカル情報生命専攻の松田教授から、修士及び博士学位に関して連絡があった。

[学術紹介] 休会

以上